

静岡県試験研究10大トピックス⑧

タイトル	ダイダイの搾りかすからアロマ製品を開発	研究期間	平成23年～25年
研究所 所属	工業技術研究所 工芸科	補職名	上席研究員 山下里恵
		研究者名	研究主幹 櫻川智史
		問合せ先	054-278-3024
研究概要	【背景・ねらい】		
	静岡県の伊豆産ダイダイ（橙）は、その香りや風味を活かしてポン酢や飲料の材料として利用されているが、その搾りかすは年間約200トン発生し、廃棄処分されている。		
	工業技術研究所では、ダイダイ果皮に柑橘の爽やかな香気成分が含まれることに着目し、ダイダイの搾りかすを活かしたアロマ製品の開発を行った。		
	【成果の内容・特徴】		
研 究	1 ダイダイ果皮から香りを損なうことなく香気成分を効率的に採り出すための最適条件（減圧・低温での水蒸気蒸留）を見出し、高品質なダイダイ精油（アロマオイル）や芳香蒸留水（アロマウォーター）の製造法を開発した。		
	2 これらの香り素材を使用して、県内の食品メーカーや化成品メーカーと共同で、伊豆産の椿油を配合して更に付加価値を高めたアロマソープとほのかにダイダイの香りがする高級感のあるアロマウェットタオルを試作した（写真）。		
概 要	【成果の活用・留意点】		
	1 伊豆の地域資源であるダイダイを活かして、JA あいら伊豆などの産地や県内企業と連携して、付加価値の高い製品を開発することができた。 2 試作した製品はいずれも、平成26年度には県内企業によって販売が予定されている。		

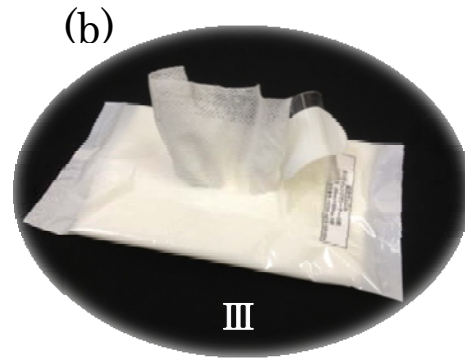


図 試作したアロマソープ(a)及び高級アロマウェットタオル(b)

(a) アロマソープ（化粧石鹸）：橙の香り・伊豆の椿油配合

I 天然素材を活かしたコールドプロセス製法*)の固形石鹸（2種）

II 優しい泡立ちの練り石鹸

(b) 高級アロマウェットタオル

III 橙のほのかな香り・大判厚手の不織布素材・ノンアルコールタイプ

*) コールドプロセス製法：低温でゆっくり時間をかけるハンドメイド製法。
熱をかけず、原料の香りや成分が保たれる。